

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより

(特活)NPO ぽぽハウス ~ 居宅介護支援(ケアマネージメント)・訪問介護(ヘルパー)



ひろば事業(高齢者デイサービス・児童デイサービス・キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ)

児童デイサービス「はばたき」

子育て支援事業(ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊・むぎゅむぎゅタイム)

彦根市委託事業...すくすく教室・のびのび教室)

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理

【HP版】 No113 2011年10月25日発行

市制75周年記念表彰を受けました

10月5日、彦根市文化プラザで行われた「彦根市75周年記念式典」において、「高齢者福祉および児童福祉の増進に寄与した団体として、表彰を受けました。」



うんとこしょ♪ どっこいしょ♪
でくるおいもは でっかいも

～ぽぽキッズくらぶ・児童デイ・「はばたき」いもほり～



今月の中面

- 敬老会 ○ アクティブシニア講座
- 「はばたけ! チャレンジャー!」



発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス

〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビル 2F

(TEL) 0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665

E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

いよいよあと1ヵ月!

2011 ぽぽハッピーまつり!!

イベントスケジュール

11月26日(土)

ハピネスひこねにて

10:00 オープニング 彦根家チンドンバンド!

10:20 聖泉大学よさこい部「一(はじめ)」

11:45 Dドラファミリー コンサート

13:00 立命館大学マジックプレイヤーズ

14:00 わらい袋 公演

今年のテーマは、
えがお 絆 元気

♪みんなで歌おう!♪

1回目:11:00~

2回目:13:30~

模擬店



手作りパン・お菓子

炊き込みご飯(わかさや)

シフォンケーキ・スイートポテト

コットンキャンディー

炊き込みご飯(美話の会)

フランクフルト

おでん・パウンドケーキ・クッキー

(ぽぽボランティア)

みんな楽しみ! 抽選会♪

1回目:11:30

2回目:12:45

3回目:14:45

「はばたきショップ」が
今年も開店します!

(日中一時支援集団プログラム)

豚汁 ジュース の販売

みんな
来てね♪

« 編集後記 » この季節になるとスーパーのお菓子売り場の棚にいろいろな種類のチョコレートを見かけます。夏の間は家に持って帰るまでの間にやわらか～くなって残念なことになっていたのが、10月になると安心して買う事ができるので、「季節限定」とパッケージに書いてある物を見ると、思わずかごの中に…。近々ある健康診断の体重計と血液検査が 目の上のたんこぶ ではありますが…(^ ^;)。(P)



祝 ご長寿！ ～ぽぽハウス 敬老会～

10月8日、デイサービス利用者さんの健康と長寿をお祝いする「ぽぽ敬老会」を開きました。利用者さんには、ゲームや出し物で楽しんでいただいた後、昼食をバイキング形式でとっていただきました。

日中一時支援集団プログラムとして、子どもたちもゲームコーナーを担当しました。



ひこね市民活動促進事業

アクティブシニア講座

～新たな自分を見つけてみませんか？～
Part1 「土に親しむ 寄せ植え講座」



「みんなで築く“ほっと”オアシスに！」を合言葉にして、今ガーデンづくりに取り組んでいます。「寄せ植え講座」では参加者の手で花を植え、新聞紙一面程度の『マイガーデン』を担当して、好みの花を育てる希望者も募っています。回を重ねる毎に参加者が増えています。

やがて、当センターの周りには多くの方々による手植えの美しい花が咲きほこることでしょう。

“アクティブシニア講座”をさらに発展・充実させたいと思います。

(ハピネスひこね コーディネーター 吉原)

《広域的な活動拠点整備事業(滋賀県補助事業)》

ははは！ チャレンジー！



第1回【仲間になろう 出会いの場 なりきりパフォーマー体験】

S君がやって来た！“部屋にはだれがいるのかな？何をやるのかな？”部屋には初対面のスタッフが多いためか、ウロウロキョロキョロ。しばらく過ごすと思いの外、雰囲気にも慣れて落ち着き、担当のスタッフと一緒に動きはじめた。その後、初顔合わせの児童とスタッフの心の距離は？

靴と荷物を片づけて、さっそく自分の名札づくり。ひらがな文字を自分で探してフェルトにアイロンで接着します。「アイロンは熱くなっているよ！気をつけてね。」とアドバイスがあり、慎重にアイロンを使います。そして、完成！名札を胸に聖泉大学よさこい部「はじめ」の「よさこい」の演技を観覧。踊りを見終わると、次は振り付けのレクチャーを受け、自分たちの挑戦のはじまりはじまり！“恥ずかしいな…”と言いつつもお化粧をしてもらい、気持ちはすっかりパフォーマー。いきいきと笑顔満開で踊りました。



今日の活動を通して会話を交わし、寄り添ってもらいながら一緒に過ごした事で、プログラムの終了時には、子ども達との心の距離がググッと縮まったのを実感できました。

すべては人とつながっていくために必要な体験です。子どもたちも私たちスタッフ一同も、今後のプログラムの実践に思いっきり取り組める元気を はじめ さんのよさこい踊りからもらいました！今後の活動を通して子どもたちを見つめていくことがますます楽しみになりました。次の活動での子どもたちの姿が楽しみです。

(コーディネーター 尾田)

